

2018.10.24

ちくせい  
**筑西市**



# 議会だより



## 目 次

議決一覧表	2～3ページ
決算特別委員会	4ページ
議案質疑	5～8ページ
声の議会だよりHP掲載開始	8ページ
一般質問	9～18ページ
研修報告・次期定例会予定・議会日誌	19ページ
議会報告会開催のお知らせ	20ページ
編集後記	20ページ

写真：運動会（下館小学校）

平成30年第2回臨時会 全会一致で可決した案件 (平成30年7月10日開会)			
件名	内容	結果	
議案第111号	平成30年度筑西市一般会計補正予算(第2号)	新中核病院整備事業への指定寄附で寄附者の意向を踏まえ、災害時医療支援車(DMATカー)を購入するほか、道の駅施設整備面積の増加及び屋外施設充実により、歳入歳出それぞれ4億6,637万余円を追加するもの	原案可決

平成30年第3回臨時会 全会一致で可決した案件 (平成30年8月21日開会)			
件名	内容	結果	
報告第10号	処分事件報告について(和解に関する事及び損害賠償の額を定めることについて)	中館地内で起きた公用車の接触事故に伴う損害賠償について、専決処分事項の指定に基づき専決処分したもの	報告
報告第11号	処分事件報告について(和解に関する事及び損害賠償の額を定めることについて)	海老ヶ島地内で起きた本市所有建築物の部材の飛散による車両物損事故に伴う損害賠償について、専決処分事項の指定に基づき専決処分したもの	報告
議案第112号	工事請負契約の締結について	平成30年8月8日に建設工事条件付き一般競争入札(電子入札)に付した、筑西市「道の駅」建設工事の請負契約を締結するもの	原案可決
議案第113号	平成30年度筑西市一般会計補正予算(第3号)	病院事業で行う医療機器整備事業が、県の国民健康保険調整交付金の対象となったことにより、一般会計から病院事業会計への補助金を274万円減額するもの	原案可決
議案第114号	平成30年度筑西市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	国民健康保険直営診療施設となる茨城県西部メディカルセンター及び筑西診療所の施設補助金の増額により、歳入歳出それぞれ1,134万円追加するもの	原案可決
議案第115号	平成30年度筑西市病院事業会計補正予算(第2号)	国民健康保険特別会計から補助金を受け入れることにより、一般会計からの補助金が減額となるもの	原案可決

平成30年第3回定例会 全会一致で可決した案件 (平成30年9月5日開会)			
件名	内容	結果	
議案第116号	財産の取得について	筑西市消防ポンプ車等整備事業のため、消防ポンプ自動車3台を購入するもの	原案可決
議案第117号	市道路線の廃止について	明野地区における開発による用途廃止による11路線及び用途廃止による1路線の合計12路線を廃止するもの	原案可決
議案第118号	市道路線の認定について	開発行為による新規認定3路線及び再認定4路線、開発行為による1路線、用途廃止に伴う再認定1路線の合計9路線を認定するもの	原案可決
議案第119号	筑西市議会議員及び長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部改正について	平成31年3月1日に施行される改正公職選挙法の定めにより、市議会議員選挙について選挙運動用ビラを所定の枚数の範囲内で公費負担とするため、条例を改正するもの	原案可決
議案第120号	地方独立行政法人茨城県西部医療機構の設立に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について	西部医療機構の設立に伴い、情報公開制度及び個人情報保護制度における実施機関に当該法人を加える改正、退職の事由及び定年に関する規定の改正、医療監の廃止並びに市民病院の廃止に伴う夜間休日一次救急診療所に係る診療料等の改正等に係る8本の条例について、所要の改正又は廃止をするもの	原案可決
議案第121号	筑西市職員の退職管理に関する条例の制定について	市職員の退職管理に関し、再就職による依頼等の規制等に係る事項を定めるため、条例を制定するもの	原案可決
議案第122号	筑西市特別職の職にある者で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について	筑西・桜川地域公立病院等再編整備推進協議会及び筑西・桜川地域公立病院等再編整備建設委員会の委員の報酬を削り、地域医療推進アドバイザーに係る職を加えるため、条例を改正するもの	原案可決

平成30年第3回定例会 全会一致で可決した案件 (平成30年9月5日開会)

件名	内容	結果
議案第123号 筑西市職員の特殊勤務手当に関する条例の一部改正について	市民病院の廃止に伴い、医療関係の諸手当の規定を削り、ことぶき荘老人ホームの廃止に伴い、福祉施設業務手当の支給の対象から養護老人ホームの職員を除くほか所要の改正を行うため、条例を改正するもの	原案可決
議案第124号 筑西市手話言語条例の制定について	手話が重要な言語であるとの認識に基づき、本市における普及等に必要な市の責務及び市民等の役割を定めるため、条例を制定するもの	原案可決
議案第126号 平成30年度筑西市一般会計補正予算(第4号)	地方独立行政法人茨城県西部医療機構への補助金や出資金、県西総合病院組合の解散に伴う組合清算事業、生活道路を中心とした道路維持補修事業など歳入歳出それぞれ25億8,126万余円を追加するもの	原案可決
議案第127号 平成30年度筑西市国民健康保険特別会計補正予算(第3号)	法改正による国民健康保険システム改修等により、歳入歳出それぞれ1億7,849万余円を追加するもの	原案可決
議案第128号 平成30年度筑西市介護保険特別会計補正予算(第1号)	保険料などの余剰分を介護給付費準備基金へ積み立てる等により、歳入歳出それぞれ4億8,745万余円を追加するもの	原案可決
議案第129号 平成30年度筑西市介護サービス事業特別会計補正予算(第1号)	平成29年度決算により繰越金に不足が生じたため、財源振替を行うもの	原案可決
議案第130号 平成30年度筑西市病院事業債管理特別会計予算	地方独立行政法人茨城県西部医療機構の借入金を管理するための特別会計の設置により、歳入歳出それぞれ1,249万余円を定めるもの	原案可決
議案第131号 平成29年度筑西市水道事業会計未処分利益剰余金の処分について	地方公営企業会計制度の改正により生じた未処分利益剰余金を資本金に組み入れるもの	原案可決
認定第2号 平成29年度筑西市水道事業会計決算認定について	平成29年度水道事業会計の決算を認定するもの	原案認定
認定第3号 平成29年度筑西市病院事業会計決算認定について	平成29年度病院事業会計の決算を認定するもの	原案認定

【請願】

請願第2号 教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度堅持のための政府予算に係る意見書採択を求める請願	計画的な教職員定数改善により少人数学級を推進し、教育の機会均等と水準の維持向上を図るため、義務教育費国庫負担制度を堅持すること	採択
---	---	----

【議員提出議案】

議員提出議案第4号 教職員定数改善及び義務教育費国庫負担制度堅持に係る意見書(案)の提出について	教職員定数改善及び義務教育費国庫負担制度堅持に係る意見書を国に提出するもの	原案可決
--	---------------------------------------	------

平成30年第3回定例会 賛否が分かれた案件

議員名	小倉ひと美	三澤隆一	藤澤和成	森正雄	保坂直樹	田中隆徳	稲川新二	小島信一	大嶋茂	石島勝男	増淵慎治	仁平正巳	真次洋行	尾木恵子	外山壽彦	金澤良司	箱守茂樹	藤川寧子	堀江健一	秋山恵一	赤城正徳	榎戸甲子夫	三浦譲	鈴木聡	議決結果
議案第125号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	原案可決
認定第1号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	原案認定

※ ○=賛成、×=反対。金澤議長は採決には加わりません。

議案第125号：筑西市立幼稚園条例の一部改正について

平成32年3月31日限りで廃止する市立協和幼稚園の規定を削るため、条例を改正するもの

認定第1号：平成29年度筑西市一般会計及び特別会計決算認定について

平成29年度一般会計及び特別会計の決算を認定するもの

# 決算特別委員会



決算特別委員会が、9月21日、25日の2日間開かれ、平成29年度の一般会計、特別会計及び企業会計決算について、いずれも認定すべきものと決しました。

また、27日の本会議においても原案のとおり認定されました。

委員会での主な審査の内容は次のとおりです。  
(審査順)

【決算特別委員会委員】

- ◎石島 勝男 ○稲川 新二
  - 小倉ひと美 三澤 隆一
  - 藤澤 和成 保坂 直樹
  - 小島 信一 真次 洋行
  - 藤川 寧子 秋山 恵一
  - 榎戸甲子夫 鈴木 聡
- (◎委員長 ○副委員長)

▼市長公室  
市ホームページ改修委託の内容

▼総務部  
スピカビル修繕工事と修繕計画に対する市の責務状況

入札の区分と入札参加の条件

▼企画部

地域内運行バスの実績と評価  
財政健全化指標にみる公債費と将来負担見込み



下館駅南口と遊湯館を結ぶ地域内運行バス

▼税務部

茨城租税債権管理機構への滞納整理事務移管状況  
市税の不納欠損額と収入未済額の状況

▼市民環境部  
管理不全空き家の件数と市の対応

犯罪の発生状況  
自主防災組織への支援と組織数



▼保健福祉部

あけの元気館の運営状況と利用者負担  
ひとり暮らし高齢者用緊急通報機器の設置状況  
社会福祉施設における介護員の状況

▼経済部

観光資源調査、発掘委託の内容  
転作促進事業の実施状況と成果

▼土木部

新中核病院建設までの経過概要

▼上下水道部

上水道の普及率と目標  
上水道漏水箇所数と市の損失額

▼中核病院整備部

病院の建設支援委託、統合支援委託の内容及び必要性  
導入した医療機器の仕様決定方法と購入総額

▼市民病院

市民病院資産を西部メディカルセンターへ承継する考え  
市民病院土地建物の整理

▼教育委員会

小中一貫教育推進の取り組み  
要・準要保護児童生徒修学援助の対象人数と基準  
図書館指定管理料の適正判断と運営評価の方法



筑西市立中央図書館 (指定管理)

# 議案質疑

## 第2回臨時会

(7月10日)

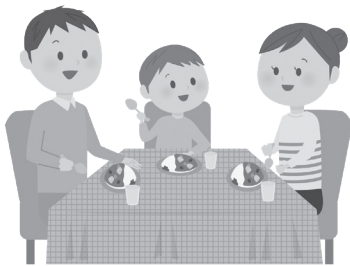
第2回臨時会では森正雄議員、小倉ひと美議員、三浦讓議員、小島信一議員、鈴木聡議員から質疑がありました。主な内容は次のとおりです。

### 議案第111号 道の駅整備補正予算の理由は

【議員】  
事業予算が、今後2カ年で5億8千万円増額となる。その理由は。

【土木部長】

市が整備する建物3棟（物産・直売・カフェ棟、雑貨・ベーカリー棟、体験・交流・テナント棟）の設計面積を基本設計から733.80㎡増



やした（合計3,488.96㎡）。他にはドライバー休憩スペースにリクライニングチェアとコインランドリー、コインシャワーを追加。パーベキュー棟、屋外ステージの屋根、渡り廊下、屋根上デッキ、エレベーターなどを設計に追加したため。

【議員】  
なぜ、今臨時会への議案提出となったのか。

【土木部長】

当初の整備計画では平成32年完成だったが、来年の茨城国体に向け夏休み前のオープンを目指すこととしたため。なお、国との並行事業なので、オープンの時期については今後も国と協議をしていく。

### 議案第111号 病院に導入するDMATカーとは

【議員】  
500万円の寄附で新病院用に購入するDMATカー（ディーマット）の役割と機能とは。

【中核病院整備部長】

DMATとは、大規模災害時に被災地域に駆けつけて救急医療を施す医療チームである。チームの構成は、医師1人、看護師2名、業務調整員1名の4名を基本とする。購入予定のDMATカーは、寄附者の意向により四輪駆動のSUV車。医師や看護師等が災害現場にいち早く、安全に到着し、医療を提供できることを主目的とする。装備は、外装ナビゲーション、赤色灯、サイレン、ETCなど。災害時以外はドクターカーとして頻りに活用できる。

【議員】  
搭載する装備は。

【中核病院整備部長】  
標準として、トランシーバーと衛星電話、帽子とヘルメット、手袋、安全靴、ヘッドライト、心電図モニター、AED、その他の医療器材のほかテント、発電機、飲料水、食料、日用品等を用意しておき、災害時に積み込んで現場に向かう。

## 第3回臨時会

(8月21日)

第3回臨時会では三浦讓議員、小倉ひと美議員、稲川新二議員、小島信一議員から質疑がありました。

主な内容は次のとおりです。

### 議案第112号 道の駅建設工事の入札条件

【議員】  
道の駅建設工事の入札は条件

付き一般競争入札だが、その条件とは。

【総務部長】

入札の参加は指名選定委員会です。J・Vと決定した。代表構成員には市外に本店、支店または営業所を有し建築一式工事における市外ランクAの者で特定建設業の許可を有する業者。構成員は市内に本店または営業所を有し、建築一式工事における市内ランクAの者で特定建設業の許可を有する業者。出資比率は構成員は30%以上を条件とした。また、下請けについて、市内業者の活用に配慮することも条件に付した。

【議員】

条件を満たす業者はいくつあったのか。

【総務部長】

代表構成員では15社。構成員は10社あった。

【議員】

入札結果は2J・Vからの応札だった。市内業者同士のJ・Vはなぜ認められなかったのか。

【総務部長】

20億円を超える大事業で、来

年7月31日までの約11カ月間の工期、東京オリンピックを控え人件費等の高騰もあること。一括発注のため、下請け業者を抱え一体的にコントロールする技術力が必要となることなどから指名選定委員会代表構成員は市外業者と決定した。

【議員】

最初から、市が市内業者同士のJ・Vはできないという競争のチャンスを絞る必要はあったのか。

【総務部長】

当然、市内業者によるJ・Vも考えたが、指名選定委員会の中で議論し決定された。

【議員】

入札業者が少なかつたのは、公告から入札までの期間が17日間と短かつたからではないのか。

【総務部長】

市の事務処理要領に5千万円以上の工事は15日以上と規定されており、2日間加えて17日間と設定した。

【土木部長】

図面、数量拾い書、代価表を全て添付しているの、短すぎることはない。

【議員】

入札の結果、落札率が99%と非常に高い。市はどう考えているか。

【総務部長】

電子入札で適正に執行された結果であり、業者間の競争性、秘匿性は保たれていると認識している。入札金額も企業努力の結果であると考ええる。

※J・V：大規模かつ技術難度の高い特定工事の施工を目的として工事ごとに複数企業で結成される共同企業体。ジョイントベンチャーの略。



道の駅完成イメージ図

第3回定例会

(9月14日)

議案第126号

問 公民館施設の今後  
のあり方は

【森正雄議員】

今回耐震調査を実施する地区公民館は。

【教育部長】

下館地区4公民館と、関城地区3公民館の7カ所である

【森正雄議員】

調査結果によつては、公共施設の適正配置という観点から、市として何らかのアクションがあるのか。

【教育部長】

地区公民館は、築後30年以上を経過し一番古いものは45年になるため、大規模修繕が必要となる。今後は、小学校施設を地域コミュニティの中心となる交流拠点施設と位置付け、児童の安全確保や教育への影響等に十分配慮しつつ、

公民館との複合化や機能集約を検討すべきと考える。調査結果が出たら地区の方や関係団体に説明し、将来の地域の課題として協議・検討していただくことが最重要と考えている。



議案第121号

職員  
の退職管理に  
関する条例の制定

【田中隆徳議員】

条例の制定により、今までとどのように変わるのか。

【総務部長】

現在、地方公務員法第38条の2において、離職後に営利企業等に再就職した職員が、離職後2年間、離職前5年間就いていた職に関わる契約等事務への働きかけ（要求または依頼すること）を規制している。これを今回の条例で新たに離職前5年よ

り前に管理職であった職務についても働きかけの規制の範囲を広げるものである。

【田中隆徳議員】

罰則規定はないようだが、その辺の考え方は。

【総務部長】

もともと地方公務員法の第60条、第63条、第64条において、再就職者が働きかけを行った場合と働きかけを受けた職員がそれに応じて仕事を行ってしまつた場合の罰則規定があり処分するため、あえて罰則規定を設けていない。ただし、第3条において市の任命権者への再就職の届け出を義務化している。

議案第116号

消防車を一括購入  
した理由は

【三浦議議員】

なぜ、消防ポンプ車を3台まとめて入札したのか。

【市民環境部長】

3台とも同一仕様であり、それを複数社に分割発注した場

合、価格が異なる可能性がある。また、一括購入すればコストダウンも見込まれるためである。

【三浦議議員】

地元業者の育成という観点から見るとどうか。

【市民環境部長】

指名選定委員会では、入札事業者は全て地元業者を選定している。

【三浦議議員】

効率の面だけでなく、価格差は生じるかもしれないが、3社に請け負わせるように考えるべきではないのか。

【総務部長】

分割発注した場合の公平性、透明性についても審議したが、スケールメリットから考え一括購入とした。

【三浦議議員】

地元業者育成と言うなら、1台ずつ3社のほうが、コストはかかっても本当の育成になると思うが市長の考えは。

【市長】

今回は同一機器であるので、一括購入としたものである。



認定第1号

地域医療連携の構  
築状況は

【鈴木聡議員】

新たに導入する2人主治医制は、地元医師会と協力・連携を密にしていかなければならない。医師会との意思疎通はどう積み上げてきたのか。

【中核病院整備部長】

2人主治医制は、地域のかかりつけ医が第1の主治医、西部メディカルセンターの医師が第2の主治医となり患者を見守る制度で、医師会の先生方の理解・協力なくしてはなり得ない。医療監とともに医師会の107機関の先生方を訪問し、西部メディカルセン

ターの概要等の説明や意見交換を行い、多くの先生方から励ましや協力の言葉をいただいた。

【鈴木聡議員】

医師会の先生方と意見のすれ違いがあるとも聞か。

【中核病院整備部長】

訪問の際には診療体制や紹介・連携についてのご意見・ご要望もいただいた。

【鈴木聡議員】

寄せられた要望・意見等については検討したのか。

【中核病院整備部長】

ご意見については、両医療監が一つ一つ検討し、全ての医療機関、医師会の先生方に返答している。

### 議案第126号

## 問 西部医療機構運営支援事業について

【小島信一議員】

西部医療機構運営支援事業の補助金の算定根拠は。

【中核病院整備部長】

診療体制の整備、患者数や診

療単価の段階的な増加を踏まえ、行政的経費、不採算経費を補助金として計上している。

【小島信一議員】

開始貸借対照表の資産部分に補助金が載っていないのは、なぜか。

【中核病院整備部長】

会計制度上、運営に係る補助金は損益計算書へ計上し、経営活動の結果である純損益が期末の貸借対照表の純資産、利益剰余金に計上されるため、開始貸借対照表には計上されない。

【小島信一議員】

出資金の算定方法は。

【中核病院整備部長】

開始貸借対照表の現金を除く資産額から、負債と純資産の差額を出資金としている。

【小島信一議員】

退職金給付などはすぐに必要ない。債権、還付債権として資産に計上すれば、多額の出資金をだす必要はないのでは。

【中核病院整備部長】

地方独立行政法人法により、業務を確実に実行するため必

要な財産的基礎を有しなければならず、負債に退職給付引当金を計上した場合、見合いの出資をする必要がある。

### 議案第126号

## 問 被災者支援システムについて

【三澤隆一議員】

このシステムは、県内市町村が一体となつて導入し、災害時に罹災証明の発行などを円滑に行うことができるシステムであるが、なぜこのタイミングで導入することになったのか。

【市民環境部長】

昨年システムや共同整備に関する説明会等があったが、参加市町村が未確定のため負担額も確定していなかった。その後独自に導入した常総市を除いた県内43市町村がこのシステムの共同整備に同意したこと、ことし5月の県の説明会で確定負担額が提示されたため、今回補正、導入するものである。

【三澤隆一議員】

システムの本格稼働はいつか。

【市民環境部長】

平成31年4月の運用開始を予定している。

【三澤隆一議員】

年間のランニングコストは。

【市民環境部長】

今のところ県から提示をされているのは年間68万9,000円であるが、来年以降は維持管理費などもあり、変更になる可能性がある。

り災証明書  
平成 年 月 日  
〇〇市長殿 住 所  
下記のとおり、り災したことを証明いたします

1. \_\_\_\_\_  
2. \_\_\_\_\_  
3. \_\_\_\_\_



### 「声の議会だより」

#### ホームページに掲載開始

朗読ボランティア「野ばらの会」様のご協力により、市議会ホームページ上にて「声の議会だより第57号」を掲載いたしました。

ぜひ、ご利用ください。



# 一般質問

市政全般に関する一般質問は9月7日、10日、11日、12日、13日の計5日間にわたって行われ、19人の議員が質問をしました。その主なものは次のとおりです。

## 『一般質問』

一般質問は、提案された議案に対して説明や所見を求める「議案質疑」とは違い、市長等の執行機関が行う行政全般に対し、事務の執行状況や将来における政策方針などについて疑問をただしたり、報告や説明を求めたりするものです。

また、一般質問は定例会でのみ認められるもので、臨時会では行われません。



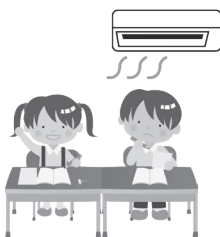
## 小学校 20 校へのエアコン設置のスケジュールは

現在実施設計を委託中、今後新年度予算編成に入る



藤澤議員

- 【議員】 小学校20校の普通教室へのエアコン設置は、
- 【教育部長】 実施設計中で10月に設計業者から概算額等の提示を受け、新年度の予算編成に入る予定。
- 【議員】 20校すべて設置すると予算はどの程度必要か。
- 【教育部長】 現時点での概算額は、20校で15億2千万円である。
- 【議員】 発注の時期はいつ頃か。
- 【教育部長】 国の交付金の確定か内示を待って工事を発注するため不確定である。
- 【議員】 前倒しで来年度当初に発注する考えはあるか。
- 【教育部長】 国の交付金の時期次第では十分あり得る。
- 【議員】 エアコン設備は全て購入するのか。行革の観点から、リース契約も有効ではないか。
- 【教育部長】 検討の結果キュービクル(受電設備)は個別受注生産であり、リースの対象にはならない。合併特例債の関係もあり購入で検討している。
- 【議員】 設置されるまでの暑さ対策についてはどうか。
- 【教育部長】 水分補給や扇風機の追加など工夫しているが暑さ対策グッズや服装など学校と検討したい。
- 【議員】 市長の言葉通り一年で整備するための課題は。
- 【教育部長】 国の交付金、実施設計の完了、キュービクルの納期等課題があり、これらを確認しながら整備に努める。



他の質問  
人口減少対策  
災害対策  
ほか

# 自然災害に備えるための取り組み、強化策は

適切な防災活動を実施し、市民の生命、財産を守るため、地域防災計画の改定を進めている



三澤議員

【議員】先日ボランティアとして入った岡山県倉敷市真備町では、川が決壊し、町の27%が浸水した。その規模は想像を絶するものがある。市として今後の自然災害への取り組み、強化策について伺いたい。

【市長】国内外を問わず過去に例を見ない規模の災害が続発している。当市では適切な防災活動を実施し、また、地域防災計画の改定も進めている。

【議員】真備町の水害は、ほぼハザードマップと同様の地域で被害があった。ハザードマップをもとに危険地域住民と危険箇所の確認や避難ルートの作成、行動マニュアルの策定などはされているのか。

【市民環境部長】河間地区11自治会を対象に、国の委託事業である自主防災組織等のリーダー育成連携促進

支援事業を推進している。防災カルテの作成、危険箇所の検討、避難経路の確認、要援護者の支援方法等、地域でみずから行動できる取り組みを実施している。

【議員】心理学で自分に都合の悪い情報等を過小評価してしまう「正常性バイアス」というものがある。これが最大の被害原因と言われるが、これを避難行動につなげるには何が必要か。

【市民環境部長】突発的な災害で落ちついて行動するには、訓練を積み重ね、訓練と同じ行動で身を守り見きわめる判断能力を養っていくことが必要と考えている。



他の質問  
避難所の環境整備  
子どもの自殺対策

# 西部メディカルセンターで人工肛門等患者は診察を受けられるのか

人工肛門は外科、人工膀胱は泌尿器科で受診できる

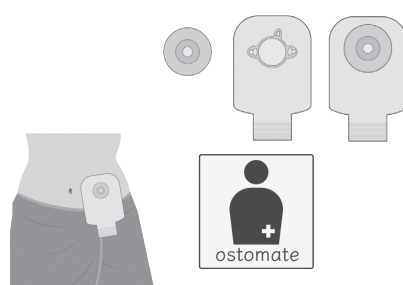


眞次議員

【議員】西部メディカルセンターはまもなく竣工式を迎える。本年4月から6月にかけて私どもが独自に行った市民アンケート調査の中から新病院の診療科について伺いたい。現在、大腸がん等で苦しんでいる患者が増加しており、人口肛門を使用されている方が、本市には百数十人いらっしゃるという。現在、診療は笠間市にある茨城県立中央病院やつくば市にある病院でしか受けられないとのこと、通院も大変である。これら患者の診察は、間もなく開院する西部メディカルセンターで受けられるのか。

【中核病院整備部長】ストーマ、いわゆる人工肛門や人工膀胱のことを指すが、これを使用されている患者さんの診療科について、西部メディカルセンターでは人工肛門は外科で、人工膀胱は泌尿器科で

受診できる。また、ストーマ患者に対応できる皮膚排せつケアの認定看護師が2名いるので、随時対応してまいりたい。



他の質問  
人口減少対策  
小学校へのエアコン設置  
通学路におけるブロック塀対策  
各課会計窓口の統一化  
災害時におけるひとり暮らしの人や要援護者の把握・連携  
道路の陥没や破損などの情報収集

# 水害等への対応として 道の駅を避難場所に指定しては

広大な駐車場や広場を生かし  
災害復旧の後方支援などの拠点を想定している



仁平議員

【議員】ハザードマップによると道の駅は、水没の可能性がある場所だが、認識と対応策は。

【市長】国道50号より地盤高を50cm以上高くつくる予定で、この高さなら水没の可能性は低いと考える。

【土木部長】万が一、小貝川が氾濫しても、道の駅が浸水することのない十分な安全性を確保できている。

【議員】道の駅をこの地域の避難場所に指定しては。

【土木部長】指定避難所でなく、広大な駐車場や広場を生かし、災害復旧時の後方支援拠点としての利用を想定している。

【議員】周辺の竹島小、嘉田生崎小、養蚕小は避難場所になっていないが、浸水等の問題はないか。

【市長】水没や浸水の可能性情報をつかんだ場合は、国土交通省下館河川事務所と緊密に連携をとり、対処していきたい。

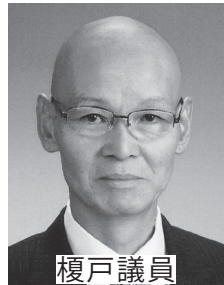
他の質問  
読書ポイントカード  
小中学校、幼稚園及び  
認定こども園のエアコ  
ン設置 ほか



【市長】2カ所とも市民にとつても重要な施設であり、災害に備え準備をしている。

【市民環境部長】消防署は災害時の危機管理部門を3階へ配置し、水害等に備えている。警察署はペアーノを代替施設とする協定を市と結んでおり、水害の際には早急に移転し業務を継続する予定である。

# 多目的運動場調査の内容は



榎戸議員

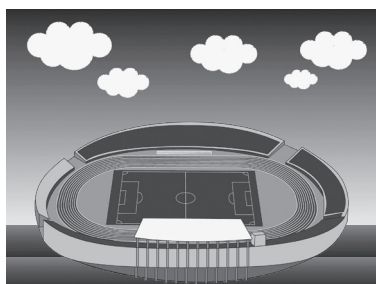
スポーツ、イベント、災害時の対応ができる施設を  
考えている

【議員】さきの6月議会の一般会計補正予算に、多目的運動場調査委託料が計上された。たくさん人を集めるスタジアムとしては野球場やサッカー場、陸上競技場が思い浮かぶが、この調査は、どのような内容を考えているのか。

【市長】多くの人が集まり利用できるよう、野球やサッカーなどのスポーツの他にもいろいろないイベントに使うことができ、災害に対しての備蓄や貯水などにも対応した多目的施設をつくりたいと考えている。

【議員】人口減少に悩む筑西市である。交流人口を増やして、筑西市を広くアピールするには、スポーツは非常に良い手段である。日本中を沸かせた夏の甲子園大会この地方予選を県西地区では、いまだに観る機会がなかった。また、野球場の他にも足らな

他の質問  
環境行政  
企画行政



い施設があるので、そういう調査費だと思いが、人を集めるスタジアムの観客動員数はどれくらいを考えているのか。

【市長】市の活性化に寄与するスポーツ施設ということであれば野球を例にすると、プロも呼べるような、少なくとも2万人規模の野球場が望ましいが、野球に限らず多目的に使用できる施設を考えている。

# 今後、保育士確保のための取り組みは



小倉議員

潜在的保育士を活用することが一つのポイント

【議員】  
現在、市で行っている保育士確保のための具体的な取り組みにはどのようなものがあるのか。

【保健福祉部長】

市独自の取り組みとして、加配保育士設置事業、低年齢児保育環境充実事業として、定数より多く保育士を配置している保育所等に対して保育士等の人件費の一部を助成している。

【議員】

現在、公立・私立保育所の保育士の確保状況はどうか。

【保健福祉部長】

必要な保育士は確保できている。

【議員】

来年10月から就学前教育が無償化される予定である。今後、保育士確保のための取り組みをどのように考えているのか。

【保健福祉部長】

※潜在的保育士を活用することが一つのポイントになると認識して

いる。

【議員】

各園の魅力PRや働きやすい環境の整備なども必要かと思う。無償化まで約一年、国や県民間の保育所などと連携をとり、引き続き保育士の確保に努めていきたい。ただきたきたいが。

【保健福祉部長】

いろいろと情報を収集し、最善を尽くしたい。  
※潜在的保育士：資格を取得しているにもかかわらず保育の現場で働いていない保育士



他の質問  
子ども議会  
プレミアム付き商品券  
地域医療  
公共交通

# 児童虐待の発生件数とその対応は



大嶋議員

通報101件、状況を確認し家庭訪問等を実施

【議員】

本年3月、目黒区で起きた児童虐待事件は国民に衝撃を与えた。県内の児童相談所が対応した件数も年々増加しているが、当市における児童虐待の発生件数とその対応について伺いたい。

【保健福祉部長】

平成29年度、市及び児童相談所への通報件数は101件。対応は、まず、世帯の基本情報やこれまでの関わりを確認し支援方針を決定する。その後、訪問等で家庭状況の確認や相談、支援を行う。家庭での養育が困難な場合は児童相談所へ報告し、相談所が一時保護や入所等の対応をとる。

【議員】

児童相談所について市民はよくわからない。また、児童相談所の設置義務は県や指定市中核市にあり、市にはないが、年々増加する児童虐待に対応するために、当市に児童福祉

司の係を設置してはどうか。

【保健福祉部長】

児童虐待の担当は保健福祉部こども課配属の社会福祉主事や保健師、家庭児童相談員が担っている。当市では同様の資格を持った職員が対応している。新たな専門職の職名をつくることは考えていない。

【議員】

虐待の相談窓口は。

【保健福祉部長】

保健福祉部こども課と筑西児童相談所が対応している。電話での相談は『児童相談所全国共通ダイヤル189番（いちちはやく）へ』。



他の質問  
消防団員の準中型免許  
証取得補助  
ほか

# 地域の振興とコミュニティを守るため 小学校と地区公民館を複合化しては

地域の理解と協力のもと実現に向けて取り組みたい



秋山議員

【議員】  
小学校と地区公民館は、地域振興や地域コミュニティにとつてなくてはならないものである。そこで、小学校の余裕教室（空き教室）を活用して小学校と地区公民館を複合化してはどうか。

【教育部長】  
将来における公共施設のマネジメントを考えた場合、施設の総床面積を小さくしつつ、機能を残す複合化の手法は、大変有効である。ご指摘の複合化は、筑西市の公共施設適正配置に関する指針や総務省が主導する公共施設等総合管理計画でも有効な手法とされ、今後十分に検討すべきものと考えている。

【議員】  
現在、小学校では順次大規模改修を実施しており、この機会を逃さず小学校と地区公民館の複合化を実行に移すべきと提案するがいかか。

【教育部長】  
設計の時期に合わせて小学校と地区公民館の複合化計画が進められるなら、モデル事業として相応な波及効果も考えられる。地域の将来において、小学校と地区公民館の複合化は、公共施設を維持管理するうえで、地域のコミュニティを衰退させずに、市民サービスも低下させない手法として大変有効と考える。地域の皆様のご理解ご協力のもと、実現に向けてしっかりと取り組んでまいりたい。



他の質問  
道の駅を核とした地域づくりビジョン  
筑西市の魅力発信

# 地域の宝、資源である梨を使っでの 地域振興策は

関係機関と連携し、産地・地域の振興を推進していく



森 議員

【議員】  
梨の産地である関城地区、布川地区は県の銘柄産地指定を受けているにもかかわらず、生産者が減少している。地域の宝であり、資源である梨を使って筑西市を売り出す地域振興策はあるのか。

【経済部長】  
市を代表する特産物である梨を将来にわたり安定的に供給していくために、筑西ブランド認証制度や主要駅でのPR、ラジオ広告など、さまざまなメディアを活用したプロモーションの展開を今年度計画している。

【議員】  
産地としての規模、需要に応えられる出荷体制により市場評価は決まる。強力な出荷体制が望まれるが。

【経済部長】  
現在、JA北つくばの下館梨共同選果場、関城梨選果場が主だが、施設の老朽化や生産者の減少により出荷体

制の再編が欠かせない。今後、JA、県など関係機関と連携し支援していきたい。

【議員】  
本市は歴史ある梨の産地である。観光資源として梨の活用、多様な販売形態への取り組みが必要と考えるが。

【経済部長】  
観光誘導策として「どすこいペア」での梨狩り体験など市内外にPRを行っている。また梨の加工品の商品化や観光果樹園の創設など協議を行っている。



他の質問  
プレミアム付商品券事業  
消防団応援の店事業  
学校教育施設へのエアコン設置

# 滞納は「徴収強化より生活再建」に学べ



三浦議員

納税率向上も考えしっかり勉強したい

【議員】

国民健康保険税が県単一化で徴収強化され、滞納問題は増えると予想される。滋賀県野洲市の例では、滞納を市民生活支援のきっかけにする考え方で、徴収強化一辺倒ではなく、生活再建によって徴収率を上げるといやり方だ。まず、本市の滞納状況は。

【税務部長】

6月1日現在、個人市民税では3,243人、固定資産税・都市計画税では2,567人、実人数は5,414人である。

【議員】

野洲市の場合、滞納者が困っているから滞納するとの認識で、福祉、教育、さまざまな分野が一つになって、相談体制をつくっている。本市の滞納者に対する相談体制は。

【税務部長】

税務部としては、あくまでも納税相談ということで、納付計画等が

中心である。生活支援等の相談を受けた場合には、それに応じた担当課を案内している。

【議員】

滞納で市に相談に行っても、払いなさい、払いなさいばかり言われてしまい、相談にならないという苦情を聞いている。野洲市は、困っている人は相談に来ればよいではなく、滞納を契機にワンストップで相談ができる点に特徴がある。本市でもこの方式に変えていったらどうか。

【市長】

納税の公平性からさまざまな方法で対応しているが、ご提案の方法については納税率向上も考え、しっかりと勉強していきたい。



他の質問  
通学路の安全対策  
にいばりの里活用計画  
郷土教育 ほか

# 道の駅の観光サービスの企画、開発とは また第三セクターの市や市議会への報告義務は



小島議員

将来的に道の駅発着観光ツアーなどを考えている  
毎事業年度の事業計画、決算に関する書類を提出する

【議員】

道の駅運営会社の定款の目的に地域資源を生かした観光サービスの企画、開発、販売及び旅行業法に基づく旅行業があるが現段階での具体的な構想は。

【土木部長】

将来的に道の駅と市内の観光を結びつける道の駅発着観光ツアーなどを企画、開発したいと考えている。また、それらを販売する際には、旅行業法に基づく旅行業及び旅行業者代理業の記載が必要となることから記載したものである。

【議員】

第三セクターという特性から生じる市や市議会への報告義務は。

【土木部長】

市が支出する第三セクターの運営状況に関する調査・報告は、地方自治法により市の支出割合に応じて定められている。当法人の支出割合は73.3%であり、議会に対しては、地方

自治法第243条の3第2項の規定により、毎事業年度の事業計画及び決算に関する書類を提出することとなる。そのほか必要に応じて、予算執行の報告の徴収、実地調査を行うことができる。また、普通地方公共団体の長の要求があるときは、財務に関する事務の執行や経営に関する事業の管理を監査委員が監査できる。市が対応の額を出資する以上、適正かつ健全な経営がなされるよう緊密な連携を図るとともに、市は十分なチェック機能を働かせる必要があると考える。



他の質問  
太陽光発電所と固定資産税、償却資産税  
農地の未相続 ほか

# 災害時要援護者の支援等における課題は

## 実態に沿って行動できる支援計画に向けた内容更新、運用が課題



尾木議員

【議員】

高齢者など災害時に一人で避難できない要援護者の把握は、民生委員が地域の状況を見ながら名簿を作成しているとのことだが、把握し切れないとの話を聞く。市での取り組みは。

【保健福祉部長】

名簿の多くを占める要援護高齢者は、担当課で名簿漏れ等の確認をしている。

【議員】

行政が持つ名簿等の情報と民生委員が持つ情報にずれがある。民生委員が把握できないところには支援の手が回らない。行政の持つ情報が開示されないことについてどう考えるか。

【保健福祉部長】

名簿作成手順、内容確認方法について検証し、把握漏れがないよう対処する。また、民生委員への情報提供も行っていく。

【議員】

災害時、民生委員と協力する自治委員への名簿提供の考えは。

【保健福祉部長】

名簿は個人情報であることから一括提供でなく、要援護者個々に応じて民生委員から自治委員へ情報提供をしている。

【議員】

内閣府からも要援護者情報の共有・活用、支援計画体制の具体化等の問題も指摘されているが、運用上の課題は。

【保健福祉部長】

災害時要援護者ガイドラインに沿って支援計画を作成しているが、実態に沿って行動できる計画として、常に新しい情報を加味した内容更新や運用が課題である。



他の質問

蜂の巣駆除への助成  
風水害等対策計画 ほか

# 長塚節ゆかりの文化遺産の保存を



鈴木議員

## 現地を見て検討したい

【議員】

旧石下町出身の小説家長塚節（ながつかたかし）は、農民の生活を描いた小説『土』が有名であり、歌人でもあった。その長塚節の縁者が当時の河間村において、その関係もあつて、代表作である『土』を河間村に来て執筆していたという証言が得られた。教育委員会ではどう対応しているのか。

【教育部長】

一昨年に市内関係者に連絡をとり、うかがおうとしたが、都合がつかず、お会いできなかった。

【議員】

それでそのままであるということだが、私は関係者を良く知っている。長塚節がたまに来て、『土』を執筆していたというのを聞いた。石下には長塚節の生家が保存されていて『土』を執筆した部屋もある。これらは公開されており、たくさん

の方が訪れている。河間地区にある縁者の家は現在、空き家になつていて荒れ放題である。一刻も早く保存しなくてはならない。これは文化的価値が高いと思う。文化遺産がこのまま朽ち果ててしまうのはもったいない。協力をするので、文化財としての保存をお願いしたい。

【教育部長】

今後、関係者と連絡をとり、現地を見て検討したい。



他の質問

市長の政治姿勢  
入札制度の改善  
急傾斜地対策  
新中核病院  
小学校普通教室のエアコン設置  
下館北中学校の統廃合問題

# 熱中症の半数は高齢者である。 市の熱中症対策は

啓発活動や注意喚起に努めてまいりたい



石島議員

【議員】  
県内で6月以降の7週間で熱中症の疑いで緊急搬送された人が、1055人と昨年度の1001人を超えている。熱中症の約半数が高齢者である。市の対策は。

【保健福祉部長】

熱中症の正しい知識を持って予防に心がけることや、熱中症になつたときの適切な処置についての啓発に取り組んでいる。特に高齢者の熱中症対策としては、啓発活動のほか、各課が各世帯を訪問した際に熱中症への注意喚起、また介護事業者、老人クラブ、民生委員等を通じての声かけや見守り等を行っている。今後も広く注意喚起等に努めていきたい。

【議員】

ことしの夏は経験したことのない暑さであり、来年以降も続

くと思われる。熱中症を未然に防ぐためにも対策を周知していく必要があると思うが。

【市長】

熱中症は、特に高齢者や子供が危険であり、いろいろな方法を使って未然に防ぎたい。広報紙や防災無線のほかケーブテレビにもお願いし、熱中症対策を市民の皆様にも周知していきたい。



熱中症予防

他の質問  
ふるさと納税  
市内の不法投棄  
石綿（アスベスト）による疾病  
働き方改革

# 開業医とのすみ分けは どのように行っていくのか



田中議員

開業医の先生方には1次医療を担っていただき  
西部メディカルセンターは2次医療を完結する

【議員】

今まで市民病院は多額の繰出金を受け運営をしてきた。その要因は1次医療機関と診療科目が競合したからと考える。同じ轍を踏まなためにも今後、2次医療機関となる西部メディカルセンターと1次医療機関との2人主治医体制を構築していくと聞くが、どのように行っていくのか。

【中核病院整備部長】

西部メディカルセンターはこの地域での2次医療を提供していく。そのためには近隣の病院、診療所等が相互に連携し合い役割を果たしていくことが必要である。真壁医師会など、開業医の先生に1次医療を担っていただき、患者さんの紹介、逆紹介を積極的に進めていきたい。また、心疾患は自治医科大学、脳疾患は筑波大学の両病院で24時間365日引き受けてもらえる強い連携もできている。

【議員】

住民は大変心強いが、さらに西部メディカルセンターでも心臓カテーテル治療ができるような医療機関になつてもらいたい。地域医療は医師会の協力が欠かせず、今後どのようなにかかわり合いをもっていくのか。

【中核病院整備部長】

医師会と強い連携を図り、一丸となつて地域医療の充実、発展に努めていきたい。医師会会長には開院後も引き続き評価委員会の立場でご意見を賜りたい。



西部メディカルセンター

他の質問  
財政調整基金  
大型商業施設の誘致を含めたまちづくり  
冬季における雪害及び凍結対策  
ほか



# 西部メディカルセンターで使用する食材は地産地消を

## 地産地消を推進すべく、しっかりと委託業者に要請する



外山議員

【議員】西部メディカルセンターで使用する食材とその調達方法はどのようなになっているか。

【中核病院整備部長】衛生管理や安全でおいしい食事の提供の観点から、加熱調理した食事を冷却し、食事の提供時間に合わせて再加熱して提供するニュークックチル方式を採用している業者からの調達になる。

【議員】群馬県の彩道という調理会社に決まったということがあるか。

【中核病院整備部長】目的に対する企画提案を受け、優れた業者を選定するプロポーザル方式で決定した。

【議員】私が非常に重視しているのは、筑西市の農産物の地産地消である。企業は利益を追求するもので、価格競争により他地域の農産物を使用する。すばらしい病院ができて、筑西市

の野菜、特産物を使わないで、他の野菜や果物を使うのでは、市を挙げて農産物をPRしている意味がない。

【中核病院整備部長】委託業者からは、地元食材を出来るだけ使用したいという提案を受け、契約仕様書にも地元食材の使用に努めることを明記している。地産地消を推進するべく、しっかりと委託業者に要請する。

【市長】契約の中には必ず使うとは書いていないが、交渉はできるので、当市の農産物の使用を指示してまいりたい。



### 他の質問

- ▼ 母子島遊水地周辺の利活用
- ▼ 筑西市の道の駅
- ▼ 観光資源のPR
- ▼ 市内各地域のイベントへの補助金の取り扱い
- ▼ 地元商店街の活性化

# 警備員を全校に配置する考えは

## 防犯カメラや避難訓練に加え地域の協力により監視を強化する



稲川議員

【議員】

学校の敷地内に不審者が侵入した時の対策は。

【教育長】

①朝必ず校門を閉める

②防犯カメラによる監視

③教職員による校舎内外の巡視

④来校者チェック

⑤不審者対応

⑥学級活動

⑦児童生徒への指導

⑧不審者対応マニュアルの作成等、万が一に備えて準備を整えている。

【議員】

センサーの設置や警察や民間の警備会社に直通するブザーの設置は。

【教育長】

直通で連絡できるシステムはないが、火災報知機を押すと直ちに警備会社に連絡が入り、

いろいろな対応をしていくシステムになっている。

【議員】

もし、不審者が刃物を持って侵入してきたら、

子供たちは訓練をしていても固まってしまうと思う。未然に侵入を防ぐのが一番だが、学

校の入り口に警備員を配置する考えは。

【教育長】

配置できるのが一番だが、学校は広く予算的なこともあり、難しい。

【議員】

防災設備を整えつつ、地域全体で子供たちを守っていくことが大切と思うが。

【教育長】

今後も地域の皆様の協力を賜りながら、先生方の監視体制を整え、

子供の安心安全を最優先とした体制をつくっていききたい。



### 他の質問

- ▼ 健康都市宣言
- ▼ 筑波大学医学部生の授業
- ▼ 小学校のエアコン設置

# 障がい者雇用について 特別枠としての採用をすべきでは

雇用率の不足数を再調査し、検討したい



藤川議員

【議員】  
国の障がい者雇用の水増し問題が新聞報道された。本市の状況を確認した際は充足しているとの回答だったが、その後の調査で教育委員会での不足はないが、市長部局で7名の不足があるとの発表があった。不足となった理由は。

【総務部長】  
厚生労働省の捉えている障がい者雇用率に対する障がい者の考え方と、本市が捉えている考え方に違いがあった。具体的には精神障害者の捉え方の違いで不足が生じた。

【議員】  
本市の障がい者採用は障がい者の特別枠としての採用ではなく、一般枠としての採用とのことだが、雇用率を確実に履行するのであれば障がい者の特別枠として採用すべきと思うが。

【総務部長】  
雇用率に不足を生じて

いる自治体には1年以内に改善計画を立てるよう国からの指導がある。今後、不足数の把握のため、プライバシー保護に配慮をしながら、障害を持つ職員についてのアンケートを全職員に実施する。その結果をもとに、障がい者を対象とした採用試験をするかどうか等を検討したい。



他の質問  
西部メディアカルセンター（交通手段、経営評価、寄附金）  
道の駅  
災害時の避難  
NHKお天気カメラ

# 人口減少対策事業をしっかりと検証し 実施していく必要があるのでは

有識者会議、まち・ひと・しごと創生本部会議に諮り、事業の拡充、新規事業のメニュー化に取り組んでいきたい



保坂議員

【議員】  
市が取り組んでいる人口減少対策について伺いたい。

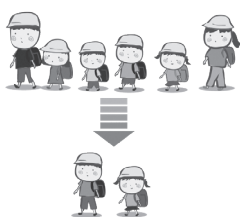
【市長】  
筑西市まち・ひと・しごと創生総合戦略に基づき事業を展開しているほか、「人口10万人死守プロジェクト」として、全職員からアイデアを集め、具体化しているところである。

【企画部長】  
本年度からこのプロジェクトを事業として位置づけ、最も提案の多かった子育て支援の分野から、新規事業として多子世帯保育料軽減事業、母乳育児促進事業。拡充した事業として定住促進住宅取得事業の年齢要件の緩和、私立保育所等施設整備補助事業、地域子ども・子育て支援事業、不妊治療費助成事業、学校給食費保護者負担軽減事業などを行っている。

【議員】  
これまでさまざまな事業

業を行ってきているが、まだまだ成果が出ていない。過去に行った事業の何が悪かったのか、それらを次の事業につなげるためにしっかりと検証を行うことが必要であると思うが。

【企画部長】  
総合戦略においては、毎年度事業ごとに自己評価するとともに、目標に対する実績、達成度を有識者会議に諮り、評価をいただいている。その評価結果に基づき、まち・ひと・しごと創生本部会議に諮り、戦略の見直しを行っている。その見直しの結果により、事業の拡充や新規事業のメニュー化などに取り組んでいきたい。



他の質問  
小学校のエアコン

# 研修報告

## 【経済土木委員会】

研修日 7月18日～19日  
テーマ（視察地）

- ・富士市産業支援センターについて（富士市）
- ・観光戦略アクシヨンプランについて（三島市）

○富士産業支援センターは、平成20年8月に開設。ビジネスコンサルティングによる課題解決型の支援を行っている。いかに販路を拡大するか、セールスポイントは何か、お金をかけずに売上をアップさせるかに注力している。7割の企業において売上がアップしており、大きな成果をあげていた。

○三島市では平成25年に観光戦略アクションプランを策定。周辺には観光地も多く、現状では交通の利便性を活かし、市観光施設の周遊や食べ歩きを中心にプランが考

えられ、タートり、ゲット、を絞って組み取り、なさがれた。



三島市役所にて

## 【議会運営委員会】



山形市議場にて

研修日 8月1日～2日  
テーマ（視察地）

- ・議会報告会について（山形市、福島市）
- ・議会基本条例の進捗管理について（福島市）

○山形市の報告会は年1回、2日に分けて4会場ずつ開催。終了後、議会運営委員会で報告を行った後、全議員へ報告書の写しを配付し、参加者からの意見等を共有していた。

○福島市の報告会は年に2回、4力所で実施。第1部を議会報告会、第2部を意見交換会としている。議会基本条例の進捗管理は、毎年4月に議長へ具体的な確認事項を提示し、議会改革検討会に諮問する。議長は答申を速やかに会派代表者に報告し、会派で検討後、再度議会改革検討会で審議する等、検討を重ね議会運営に生かしていた。

## 議会日誌

8月

1日～2日

議会運営委員会視察研修  
（山形県山形市、福島県福島市）

7日 議会運営委員会

17日 議会運営委員会

21日 議会運営委員会、第3回臨時会、  
第9回全員協議会

31日 議会運営委員会

9月

5日～27日

第3回筑西市議会定例会

5日 第10回全員協議会

7日 第11回全員協議会

14日 議会運営委員会、第12回全員協議会

26日 議会運営委員会

27日 広報委員会

10月

2日 茨城県西市議会議長会臨時会

9日 広報委員会

19日 議会運営委員会、第13回全員協議会

23日 茨城県市議会議長会定例会

24日 議会運営委員会

あなたも傍聴してみませんか

次の定例会は

平成30年11月28日

に開会の予定です



日	月	火	水	木	金	土
			11/28	29	30	12/1
			開会 議案説明	休会	一般質問	休会
2	3	4	5	6	7	8
休会	一般質問	一般質問	一般質問	一般質問	議案質疑	休会
9	10	11	12	13	14	
休会	総務企画 委員会	福祉文教 委員会	経済土木 委員会	議会運営 委員会	討論・採決 閉会	

注) 日程は変更となる場合があります。正式な日程は決まり次第、ホームページでお知らせいたします。

議会の放映は、市役所本庁舎1階 憩の広場と6階 議場前ホールでご覧になれます。

ケーブルテレビ放映、インターネット配信もあわせてご覧ください。

◎第3回定例会の傍聴者は、延べ192人でした。

# 議 会 報 告 会

開催します！



筑西市議会では、開かれた議会を目指して、市民の皆様にご報告する議会報告会と意見交換会（フリートーク）を開催します！

※事前申し込みは必要ありません。  
どの会場へも自由に参加いただけます。



開催日時	場 所		出席議員
平成30年 10月28日(日) 18:30～20:00	関城会場	河内公民館 (大会議室) 〒308-0117 筑西市犬塚51-2	鈴木 聡 藤川 寧子 仁平 正巳 小島 信一 保坂 直樹 三澤 隆一
平成30年 11月10日(土) 18:30～20:00	下館会場	アルテリオ (会議室) 〒308-0031 筑西市丙372	三浦 讓 金澤 良司 外山 壽彦 石島 勝男 稲川 新二 森 正雄
	明野会場	明野いきがいセンター (多目的ホール) 〒300-4516 筑西市新井新田41-2	箱守 茂樹 榎戸甲子夫 堀江 健一 尾木 恵子 大嶋 茂 田中 隆徳
	協和会場	協和多目的研修センター (研修室) 〒309-1103 筑西市久地楽260	赤城 正徳 秋山 恵一 真次 洋行 増淵 慎治 藤澤 和成 小倉ひと美

## 編集後記

自然界の気象変動は私たちの想像をはるかに超えるものがある。東日本大震災、西日本豪雨、台風による高潮、地震による地滑り被害等、今、日本各地で多くの自然災害が発生している。多くの識者、学者が予想した数値をはるかに超える被害となっている。まさに「想定外」である。気象変動による「想定外」の災害は、いつどこで発生するか分からない。

筑西市においても、過去に大雨による大きな被害が発生した。その時の降水量は400mm～500mmであった。ここ数年、被害のあった各地の降水量は、それをはるかに超えている。私たち一人ひとりが、いつ発生するか分からない災害のため、自らの生命を守る行動を常に考えておく必要があるのではないかと。

【広報委員会】

(金澤 良司)

委員長 藤 小倉 和成  
副委員長 藤 中倉 隆徳  
委員 金 真 増田 小倉 隆徳  
委員 藤 次 中倉 隆徳

三藤 金 真 増田 小倉 和成  
浦川 澤 次 中倉 隆徳  
寧良 洋 慎 隆 ひと美  
讓子 司 行 治 徳 美

筑西市議会事務局  
筑西市丙360番地  
☎0296-24-2173